

(仮称)北海道厚田風力発電事業 環境影響評価準備書に対する質問・意見と回答(3次)

資料 1－1

	質問者	質問・意見の内容	回答者	回答の内容
1	松島委員	検知システムの検知範囲について、800メートルから検知を開始して600メートルに入ると停止するということですが、これは360度のイメージでしょうか、それとも片側に向かってということでしょうか。	一般財団法人日本気象協会 小倉氏	360度で設定しています。正確には1台あたり90度ちょっと取れるものを4方向に付けることで360度カバーする形になっています。
2	松島委員	検知システムを設置する風車は、海側と陸側でいくつか選んで設置するのでしょうか、全ての風車に設置するのでしょうか。	東急不動産株式会社金子氏	今の段階では、海側から中央にかけて、ある程度オジロワシを把握できる範囲で設置するよう、3基を予定しています。2号機、3号機、8号機です。
3	長原委員	設置風車の予定が3つだけというのは少し腑に落ちないところがあります。これまでの経過などを検討すると、もう少し設置箇所を拡大する必要があるのではないのでしょうか。今後さらに検知範囲を広げるかどうかについてお聞きします。	東急不動産株式会社金子氏	設置数に関しては専門家ヒアリングも行い、衝突評価の結果が海側にオジロワシのリスクが非常に高いことから、最初は海側を中心に設置予定でしたが、ヒアリング結果でもう少し陸側の設置も必要ではないかということで3基にしました。確かに不確実性もありますので、さらに陸側の設置など、今後検討していきます。
4	小笠原委員	システムの仕組みについて、映像として寄ってくるオジロワシを捕捉するようなイメージでしょうか、車で言うと自動運転などで使っているような技術のイメージでしょうか。	一般財団法人日本気象協会 小倉氏	基本的にはカメラをつけて、それをリアルタイムで解析して、鳥がどこを飛んでいるかを地図上にプロットするようなイメージです。600メートル範囲内に近づいてきているようであれば止め、800メートルきわきを横に飛んでいるようであれば、そのまま監視を続けるというイメージです。
5	小笠原委員	カメラを増やせばいいのであれば、いっぱい増やせばいいのではないのでしょうか。3基ということに対する、もっと数を増やせない理由は何でしょうか。	東急不動産株式会社金子氏	今回の準備書の指摘事項を踏まえて、今後検討していきます。今ここでどこを増やすかというのはお答えができませんが、その辺も考えさせていただきたいと思います。
6	黄委員	2号機、3号機、8号機がどこでどの範囲をカバーするか、図があれば理解しやすいのではないのでしょうか。	一般財団法人日本気象協会 小倉氏	東側の13号機、14号機、15号機は今カバーできていない状態です。12号機も部分的です（後に確認したところ、12号機も含め12、13、14、15号機が検知範囲に入っていない）。それ以外に関しては、半径800メートルの円を引いたときに7、8割くらいはカバーできているイメージです。
7	玉田委員	景観対策としてグレー系の色で低減していますが、人間の視点からするとグレーの方が見えなくて良いですが、鳥の視点から言うと、目立たないとぶつかります。相反する問題ではないのでしょうか。	(意見)	(回答なし)
8	松島委員	望来ビューは北上するルートの中では非常に重要な景観スポットであり、厚田段丘の景観と海が見えるところへの影響について、もう少し注意深く評価した方がいいのではないのでしょうか。スカイラインを乱さないことが重要であり、グレー系の色で見えにくくなっても、ブレードが回転すると人目を引きつけやすいです。専門家の意見を聞くなりして、注意深く評価すべきではないのでしょうか。	(意見)	(回答なし)
9	玉田委員	配慮書段階でゾーニング計画があり、保全すべきエリアとされているにもかかわらず、なぜあえてそこに建てるのでしょうか。最初の段階から不信感があります。方法書段階で配慮書の知事意見で出されたノスリの調査計画がなかったり、知事意見を重く受け止めていないように感じます。	(意見)	(回答なし)
10	松島委員	二次草原であったりということで、自然草原ではありませんが、基本的に草原自体が国内では非常に希少な景観になっています。草原をすみかにする希少な鳥や生き物は、限られた草原の中に集中している状態です。二次的な草原だから重要ではないということは決してありません。	(意見)	(回答なし)

	質問者	質問・意見の内容	回答者	回答の内容
11	松島委員	資料2の黄委員の指摘への回答で、自然度8の代償植生であったとありますが、自然度8は実は結構高いです。放っておけば自然林に戻ると言われているような状態ですので、決して8だからいいという話でもありません。このあたりは少し注意して言葉を使った方がいいのではないのでしょうか。	(意見)	(回答なし)
12	小笠原委員	資料2でシカへの影響について質問しましたが、回答が「影響は小さい」では納得しづらいです。仮にシカが増えてしまった場合など、事後フォローアップを望みます。	一般財団法人日本気象協会 齊藤氏	実際に事後そういった状況が発生するかは確実には実証できません。事後のコミュニケーションを取りながら、地域の皆様からご意見をいただいて、必要な対応を実施・検討していきます。
13	小笠原委員	資料2で古潭川の水量への影響について質問しましたが、回答が「影響は小さい」では納得しづらいです。水田農業をしているので本当に欲しい時期に水がないという苦しさはよく分かります。水も減らないと思ったけど、開けてみたら結構減ってしまったということでは納得いきません。事後フォローアップを望みます。	一般財団法人日本気象協会 齊藤氏	実際に事後そういった状況が発生するかは確実には実証できません。事後のコミュニケーションを取りながら、利水状況の確認もいただきながら、事業者として状況を把握した後、必要な対応を実施・検討していきます。
14	百井副会長	市でゾーニング計画を作っていて、あえてこの保全エリアにこの事業を展開していく妥当性を改めて今後明確に説明していただきたいです。また、市民の方の懸念は相当なものがあり、今後の取り組み状況や取り組みの手法をできる限り具体化して説明し、丁寧に理解を求めていくことを求めます。	東急不動産株式会社 豊永氏	ご意見ありがとうございます。おっしゃる通りだと思います。次の3回目の審議会も開催いただけるように伺っていますので、その場できちんとご説明ができるように準備をした上で臨みたいと思います。
15	芥川会長	ゾーニング計画のある場所にあえてなぜ作るか、ということに対してだけは、次のときには答申案を出すことになりますので、その前に文書でいただけると、次に進んでいきます。	東急不動産株式会社	(対応予定)